

October 1998

PHOTOGALLERY

●敬老の日に合わせ市内各地区で敬老会を開催
地域のおじいちゃん、おばあちゃんの長寿を祝いました
9月6日～15日、市内各地区で敬老会が開かれ、それぞれの地域の高齢者の長寿を祝いました。今年は市内にお住まいの75歳以上のかた、6千281人が招待され、各会場でお祝いの記念品が贈呈されたほか、阿波踊りや日本舞踊、小学生の鼓笛隊などが披露され、笑顔と拍手でいっぱいの、世代を超えた交流となりました。皆さん、いつまでもお元気でいてくださいね。

●ご近所のおじいちゃん、おばあちゃんと一緒に遊んでね
今日は本当のお孫さんみたいに一緒に遊んでね
9月11日(金)、市立東幼稚園で地域の寿会のかたがたなど40名をお招きし、交流会が開催されました。園児たちはこの日半日、普段ふれあうことの少ないお年寄りとあやとりや折り紙、グラウンドゴルフなどを楽しみました。元気いっぱいの園児を温かいまなざしで見つめながら、参加者は「これを機会に近所で会ったとき、声をかけてくれたら嬉しいですね。」などと話していました。



●「おめでとうございます
市内最高齢者・小林ワカさん(100歳)ら長寿者を市長が訪問
9月13日(日)、市内にお住まいの松岡里きさん(97歳)、横田亜三さん(97歳)、新村マキさん(98歳)、斎藤ふくさん(97歳)を、10月2日(金)には小林ワカさんを町田市長が訪問しました。雅びやかな日本人形を手渡され、家族に囲まれた皆さんは市長の激励につっこりと笑顔で応えていました。これからも人生の大先輩として、長寿の記録を更新してくださいね。

●親子マジック教室で
お母さんと私は魔法使いになつたみたい!
9月13日(日)、第四児童館・母親クラブ共催で親子マジック教室が開かれました。マジックショー、種明かしのほかに簡単なマジックの習得もあり、56名の参加者は約1時間半の間、魔法の時間を過ごしました。普段身近でマジックを見る機会のない子どもたちは、大喜びで不思議な手品に見入っていました。魔法使いを夢見る気持ち、いつまでも忘れないでね。



落葉色に染まつた光の中
心づくしのお点前をいたぐる
とても優雅な気分になります
さあ、今日は一日ゆっくりと
さやま大茶会で過ごしましよう



上の写真は、今月号の広報さやまの中に掲載してある写真の一部を拡大したもので。何ページの何の写真でしょうか。

9月10日号の
広報クイズの答え



9/10号の写真クイズの答えは、上写真のとおり、14ページの統営市親善訪問団員募集の写真でした。

解答をお寄せいただいた正解者の中から、抽選で5名のかたに記念品を差し上げます。裏表紙に記載の広報係宛(10月31日・当日消印有効)へ官製はがきでお送りください。
問い合わせ秘書広報課へ内線386